

措置実施状況報告書

令和4年度分

会社名 友愛工業株式会社

代表者名 天川 修二

提出年月日 令和5年12月20日

担当連絡者
課・係 総務部

職・氏名



電話番号 055-263-4522

② 法令勉強会

実施日：令和4年4月20日
場所：笛吹建設業協会会議室
参加者：関係企業役員 1名
内容：独占禁止法違反、再発防止について
感想と課題：独禁法違反による企業の損失の重大さを改めて感じた。課題として、各社毎の周知が必要である。



③ 法令勉強会

実施日：令和4年5月20日
場所：笛吹建設業協会会議室
参加者：関係企業役員 1名
内容：独占禁止法違反、再発防止について
効果：独禁法の改定を理解した。
感想と課題：独禁法の改定により、改めて企業の損失の重大さを感じた。課題として、各社毎の周知が必要である。



④ 法令勉強会

実施日：令和4年6月20日

場所：笛吹建設業協会 会議室

参加者：関係企業役員 1名

内容：独占禁止法違反、再発防止について

感想と課題：独禁法の改定により、改めて企業の損失違の重大さを感じた。
課題として、各社毎の周知が必要である。



⑤ 法令勉強会

実施日：令和4年7月20日

場所：笛吹建設業協会会議室

参加者：関係企業役員（1名）

内容：独占禁止の改定と大手企業の措置実施状況の勉強

感想と課題：社会的責任の重要性、企業リスクについて理解を得られた。
各部門毎への周知をした。



⑥ 法令勉強会

実施日： 令和4年8月22日
場 所： 笛吹建設業協会会議室
参加者： 関係企業役員（1名）
内 容： 独占禁止法について
感想と課題： 会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。
課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



⑦ 法令勉強会

実施日： 令和4年9月20日
場 所： 笛吹建設業協会会議室
参加者： 関係企業役員（1名）
内 容： 独占禁止法について
感想と課題： 会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。
課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



⑧ 法令勉強会

実施日：令和4年10月20日

場所：笛吹建設業協会会議室

参加者：関係企業役員（1名）

内容：独占禁止法について

感想と課題： 会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。
課題として、会社毎の周知が必要である。



⑨ 法令遵守等に関する研修会

実施日：令和4年11月15日
場所：山梨県地場産業センター（オンライン研修の為自社会議室にて視聴）
参加者：関係企業役員（1名）
内容：建設業法令遵守等について
感想と課題：独占禁止法の目的と仕組み、建設業に携わる際のコンプライアンスの重要性について理解を深めた。社員にも周知し、法令違反をしないよう徹底していきたい。

⑩ 法令勉強会

実施日：令和4年11月21日
場所：笛吹建設業協会会議室
参加者：関係企業役員（1名）
内容：独占禁止法について
感想と課題：会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



⑪ コンプライアンス研修会

実施日：令和4年12月20日
場所：笛吹建設業協会会議室
参加者：各社役員1名
内容：官製談合、独占禁止法以外の関連する法令、防止対策について
感想と課題：会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



⑫ 法令勉強会

実施日：令和5年1月20日
場所：笛吹建設業協会会議室
参加者：各社役員1名
内容：独占禁止法について
感想と課題： 会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



⑬ 法令勉強会

実施日：令和5年2月20日

場所：笛吹建設業協会会議室

参加者：各社役員1名

内容：官製談合、独占禁止法以外の関連する法令、防止対策について

感想と課題：会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。

課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



⑭ 法令勉強会

実施日：令和5年3月20日

場所：笛吹建設業協会会議室

参加者：各社役員1名

内容：独占禁止法について

感想と課題：会員各社が独占禁止法、改定について理解する事ができた。

課題として、毎年会員企業に対しての専門家を招いた研修会が必要。



(5) 経費の報告

| 分類 | 金額 | 備考 |
|--------------|--------|---|
| ①自社勉強会 | | |
| 光熱費 | 30,000 | |
| 人件費 | 61,000 | 8,000円×12名×半日(1/2) + 13,000円×役員2名×半日(1/2) |
| 資料代 | 2,310 | 165円×14名 |
| 小計 | 93,310 | |
| ②法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ③法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ④法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑤法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑥法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑦法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑧法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑨法令遵守に関する研修会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 光熱費 | 30,000 | |
| 小計 | 43,000 | |

| | | |
|--------------|---------|--------------|
| ⑩法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑪コンプライアンス研修会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑫法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| ⑬法令勉強会 | | |
| 人件費 | 13,000 | 13,000円×役員1名 |
| 講師費用 | 50,000 | |
| 小計 | 63,000 | |
| 合計 | 829,310 | |

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に 資する取組報告

(1) 取組期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

峡東地域（笛吹地域）における災害時への貢献や、災害時の行動を迅速かつ正確に行い、地域防災活動の知識の蓄積と有事の際の活動を円滑にするために行う取組災害の分類としては、地震災害、河川氾濫災害、台風災害、交通災害が考えられ、地域特性として、河川、台風、交通災害を重点として取り組む。

(3) 活動の概要

- ア 近年の台風の大型化、線状降雨帯による大雨等により河川の氾濫確率は上がり、危険度は年々増しているため、河川内の堆積物の除去作業を行う。
- イ 災害時には、知識、設備、人材が必要であるため、災害の知識を得られる活動へ参加する。
- ウ 交通災害の抑止としては、日々の監視、管理が必要であるため、通学路等を中心に毎日のパトロールを行う。

(4) 主な活動の詳細

① 防災備蓄倉庫・水防倉庫の点検及び確認への参加

| |
|---|
| 実施日：令和4年7月5日 |
| 場所：浅川防災備蓄倉庫、境川水防倉庫 |
| 参加者：自社社員（10名） |
| 内容：防災備蓄倉・資機材の点検、確認 |
| 感想と課題：施設内の資機材、搬出方法の確認を行ったことで、県や建設業協会と情報共有でき、災害時の地域防災活動に円滑な行動がとれると感じた。引き続き参加し、災害に備えたい。 |

② 石和温泉河川・道路一斉清掃参加

| |
|---|
| 実施日：令和4年7月14日 |
| 場所：石和温泉足湯広場 |
| 参加者：自社社員（5名） |
| 内容：近津川及び周辺道路、空き地のゴミ拾い及び雑草撤去 |
| 感想と課題：河川堆積物の除去と共に、笛吹市道路清掃、草刈を行った。河川の氾濫防止に継続して堆積物の除去清掃を行う事が必要と感じた。 |



③ 石和温泉河川・道路一斉清掃参加

実施日：令和4年11月17日
 場所：石和温泉足湯広場
 参加者：自社社員（5名）
 内容：近津川及び周辺道路、空き地のゴミ拾い及び雑草撤去
 感想と課題：河川堆積物の除去と共に、笛吹市道路清掃、草刈を行った。河川の氾濫防止に継続して堆積物の除去清掃を行う事が必要と感じた。



④ 笛吹川河道内樹木の伐木作業への参加

実施日：令和4年12月3日
 場所：笛吹川左岸河川敷
 参加者：自社社員（10名）、建設重機
 内容：伐木及び集積・草刈り作業
 感想と課題：河川内の伐木・除草作業を行うことで、減災に繋がる取組ができた。定期的な実施が必要となる為、継続して行いたい。



⑤ 日々パトロール

実施日：令和4年4月1日～令和5年3月31日

場所：笛吹市内

参加者：自社社員（5名）

内容：通学路等の日々パトロール（朝夕1時間程度）

感想と課題：市内道路の認識と、笛吹警察署との連携により、人災や防犯の意識が高まった。社内意識として、災害時の緊急避難経路として道路が重要な役割を担っている事を再認識できた。また、警察署との連携を取る事で建設業者としての新たな役割を感じた。

⑥ 安全衛生パトロール

実施日：令和4年12月14日

農道15号改良工事その1（明許）（株）飯塚工業

場所：農道2号改良工事その2及び4-1工区道路工事（株）日工建設

6工区農道改良及び用排水路改修工事その2（明許）（株）佐野緑化土木

参加者：自社社員（3名）

内容：峡東農務事務所発注工事の安全衛生パトロール

感想と課題：現場での労働災害や事故を未然に防ぐ為の重要な活動であり、実際に作業中の現場をパトロールする事で危険箇所等を官民で情報を共有できた。課題として、今後も積極的な情報共有や自社内での安全作業につなげる事が必要と感じた。



(5) 経費の報告

| 分類 | 金額 | 備考 |
|---------------------|-----------|-------------------------|
| ①防災備蓄倉庫・水防倉庫の点検及び確認 | | |
| 人件費 | 80,000 | 8,000円×10名 |
| 小計 | 80,000 | |
| ②石和温泉河川・道路一斉清掃 | | |
| 人件費 | 40,000 | 自社社員 8,000円×5名 |
| 刈り払い機 | 4,500 | 1,500円×3台 |
| 重機リース代 | 60,000 | 60,000円×1台 |
| 回送費 | 30,000 | 30,000円×1台 |
| 燃料費 | 30,000 | 軽油200ℓ×¥150 |
| 小計 | 164,500 | |
| ③石和温泉河川・道路一斉清掃 | | |
| 人件費 | 40,000 | 自社社員 8,000円×5名 |
| 刈り払い機 | 4,500 | 1,500円×3台 |
| 重機リース代 | 60,000 | 60,000円×1台 |
| 回送費 | 30,000 | 30,000円×1台 |
| 燃料費 | 30,000 | 軽油200ℓ×¥150 |
| 小計 | 164,500 | |
| ④笛吹河道内樹木の伐木作業 | | |
| 人件費 | 80,000 | 自社社員 8,000円×10名 |
| 重機リース代 | 60,000 | 60,000円×1台 |
| 回送費 | 30,000 | 30,000円×1台 |
| 燃料費 | 30,000 | 軽油200ℓ×¥150 |
| 小計 | 200,000 | |
| ⑤日々パトロール | | |
| 人件費 | 2,740,800 | 2,284円(2時間)×20日×12ヶ月×5名 |
| AED機材費 | 50,000 | 300,000円/6年×1台 |
| 運転手代 | 100,000 | 20,000円×5台 |
| 燃料費 | 204,000 | 1L×170円×20日×12ヶ月×5台 |
| 小計 | 3,094,800 | |
| ⑤安全衛生パトロール | | |
| 人件費 | 24,000 | 8,000円×3名 |
| 小計 | 24,000 | |
| 合計 | 3,727,800 | |

4 雇用の維持・確保、事業の高度化、効率化への積極的投資の取組報告

(1) 取組期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(2) 取組の趣旨

- ア 人材不足が顕著となっている建設業において、人材の確保・維持は喫緊の問題となっているため、若手社員や、外国人技能実習生を積極的に採用し、資格取得支援や教育を行う。
- イ ICT技術等の導入、活用により事業の高度化、効率化を図り、社員、従業員の業務量の低減を行う。
- ウ 雇用改善（給与、福利厚生）を行い、人材育成の維持を行う。

(3) 活動の概要

- ア 雇用改善（給与改善、福利厚生の上昇）を行い、人材育成の維持を行う。
- イ 事業度高度化、効率化より省人化を行い業務量の低減を行う。
- ウ 雇用の確保のた為に建設業の魅力発信として説明会への積極的参加。

(4) 主な活動の詳細

① 事業の高度化、効率化を図る為の資機材、車両導入

| | |
|-------|---|
| 実施日 | ： 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |
| 場所 | ： 各現場 |
| 内容 | ： 杭ナビ、タブレット端末を使用し、測量等の省人化、工事関係機材、車両を導入し作業効率の向上を行う。 |
| 感想と課題 | ： ICT技術の活用を積極的に行い、測量時の補助員が必要なく、定点測量も可能となり効率化が出来た。 作業の効率化、事業の高度化を図る為、重機及び車両を導入した。生産性の向上や、業務量の低減に繋がった。課題として社内で操作研修等を行い、機器の操作性や作業効率をさらに上げていく事が必要。 |

ライトバン 2台



軽ダンプ 1台



10tダンプ1台



バックホー 1台



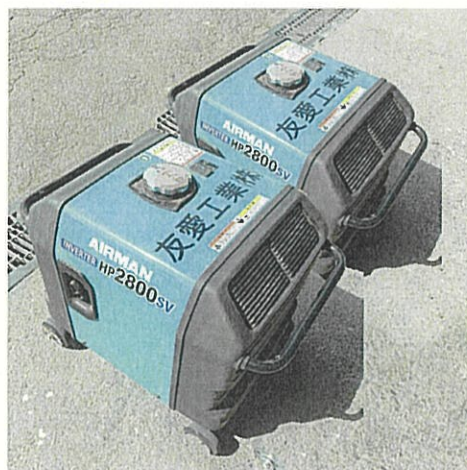
測量機 2台



タブレット端末



発電機 2台



② 雇用・待遇改善

実施日 : 令和4年10月
場所 : 自社
参加者 : 自社社員
内容 : 雇用改善 (給与、福利厚生)
感想と課題 : 雇用・待遇改善により人材の維持と定着心の向上がされた。継続できるように健全な会社運営が必要。

③ 従業員の資格取得支援

実施日 : 令和4年4月14日～令和4年4月15日
場所 : 建設業労働災害防止協会
参加者 : 従業員 3名
内容 : 現場作業での作業に必要なローラーの運転の特別教育を受講した。
感想と課題 : 資格を持つ事で、自信や責任感が生まれ、現場作業時の効率化にもつながった。若手社員の教育に今後も取り組んでいきたい。

④ 従業員の資格取得支援

実施日 : 令和4年6月1日～令和4年6月3日
場所 : 建設業労働災害防止協会
参加者 : 参加者 2名
内容 : 玉掛け技能講習受講
感想と課題 : 資格を持つ事で、自信や責任感が生まれ、現場作業時の効率化にもつながった。若手社員の教育に今後も取り組んでいきたい。

⑤ 外国人技能実習生雇用

実施日 : 令和4年4月1日～令和5年3月31日
場所 : 自社
参加者 : 自社社員 2名
内容 : 雇用改善 (技能実習生受入れ)
感想と課題 : 技能実習生には技能検定資格取得を目標に、技能習得の指導を行っている。日々の仕事や生活にも慣れ、自信ややる気が出てきている。作業現場での人手不足解消につながったと感じた。今後も積極的に採用し、人材確保・維持に取り組んでいく。

(5) 経費の報告

| 分類 | 金額 | 備考 |
|-------------|------------|---|
| ①資機材、車両導入 | | |
| 端末購入費 | 198,000 | タブレット端末一式 198,000円 |
| 測量機 | 3,515,600 | 杭ナビ 1,757,800円×2台 |
| 発電機 | 605,000 | 発電機 302,500×2台 |
| 重機購入費 | 24,200,000 | バックホー0.8㎡ 24,200,000円×1台 |
| 車両購入費 | 1,550,000 | 軽ダンプ 1,550,000円×1台 |
| 車両購入費 | 9,263,200 | 10tダンプ 7,700,000円×1台 板金修理 1,000,000円 替タイヤ 35,200円×16本 |
| 車両購入費 | 3,710,000 | ライトバン 1,855,000円×2台 |
| 小計 | 43,041,800 | |
| ②雇用・待遇改善 | | |
| 福利厚生費 | 1,280,000 | 退職金積立（建設業退職金共済）16人 |
| 福利厚生費 | 468,728 | 医療保険（アクサ生命）13人 |
| 福利厚生費 | 13,080 | （商工会かいじ共済）13人 |
| 従業員賞与 | 3,000,000 | 社員への夏季・冬季の正規賞与以外の臨時賞与 17人 |
| 小計 | 4,761,808 | |
| ④従業員の資格取得支援 | | |
| 人件費 | 24,000 | 8,000円×3名×2日間 |
| 受講費用 | 51,000 | ローラーの運転特別教育 受講料17,000円×3名 |
| 小計 | 75,000 | |
| ④従業員の資格取得支援 | | |
| 人件費 | 48,000 | 8,000円×2名×3日間 |
| 受講費用 | 42,000 | 玉掛け技能講習 受講料21,000円×2名 |
| 小計 | 90,000 | |
| ⑤外国人技能実習生雇用 | | |
| 組合監理費 | 1,071,400 | 44,000円×12ヵ月×1名 41,800円×13ヵ月×1名（移籍実習生） |
| 組合費 | 264,000 | 組合費 11,000円×12ヶ月×2名 |
| 在留資格更新費用一式 | 15,000 | 15,000円×1名 |
| 会社寮 保守 | 100,000 | エアコン修理 50,000円×2台 |
| 小計 | 1,450,400 | |
| 合計 | 49,419,008 | |

5 報告した経費の累計

| 年度 | 2の経費 | 3の経費 | 4の経費 | 経費合計 |
|-------|---------|------------|------------|------------|
| 令和3年度 | 672,125 | 27,255,900 | 15,477,257 | 43,405,282 |
| 令和4年度 | 829,310 | 3,727,800 | 49,419,008 | 53,976,118 |
| 令和5年度 | | | | |
| 令和6年度 | | | | |
| 令和7年度 | | | | |
| 令和8年度 | | | | |
| 合計 | | | | 97,381,400 |

○公正入札違約金額等

| | |
|---------------------|-------------|
| 公正入札違約金額（1） | 131,556,160 |
| 調停条項で定めた令和3年内支払額（2） | 1,950,140 |
| 調停条項で定めた分割支払い分総額（4） | 32,889,040 |
| （1）と（2）及び（3）と（4）の差額 | 96,716,980 |

| | |
|-------|------------|
| 令和3年度 | 43,405,282 |
| 令和4年度 | 53,976,118 |
| 令和5年度 | |
| 令和6年度 | |
| 令和7年度 | |
| 令和8年度 | |
| 残金 | 0 |